



高次脳機能障害者と家族と支援者の会
**NPO法人
ノーサイド**

発行：NPO 法人 ノーサイド
(代表：下田文枝)

連絡先：
群馬県前橋市下小出町 1-22-3
080-3419-6233 (第1-3 水曜日中受付)
令和4年2月末発行

私たちは、交通事故・病気などにより脳に障害を受け、高次脳機能障害をおった当事者・家族・支援者による集まりです。私たちは当事者・家族のために普及啓発、交流会の開催、医療機関への働きかけなどの活動を行います。

ご挨拶

昨年秋頃からコロナ感染も落ち着きが見られた状況から、新年年明けと共に感染拡大とまたまた6波に突入してしまいました。今年度は集まりも事業も中止の決断をせざるを得ない事ばかりで、哀しい思いの日々でした。

その中でも、毎年開催しているぐんま高次脳機能障害リハビリテーション講習会が1月20日から23日までオンラインで配信されました。500回程の視聴もあり、当事者6名・家族3名の参加により思いを伝えることができたと思います。アンケートも集計後HPで皆さんにもご覧いただけるように掲載いたします。

現在は、今年度群馬県に提出した要望の中の一つである高次脳機能障害への状況調査の話し合いが進められています。地域格差のない高次脳機能障害の支援が望まれる現状ですが、その一步になり得たらと思っています。

これからいつまで続くのか分からないコロナ禍の生活ですが、ストレスに負けないで頑張りましょう！！



(理事長 下田文枝)

～直近の予定～

※新型コロナウイルス感染症については予断を許さない状況となっております。また、群馬県に適用されているまん延防止等重点措置の延長が決まりました。役員で相談した結果、2月13日(日)と2月27日(日)のイベントは中止とさせていただきます。参加を楽しみにされていた会員の皆さまには大変心苦しいですが、安全安心を第一に考えての決定に、ご理解の程よろしくお願い致します。

会員の皆様には色々ご不便をおかけしますが、引き続き宜しくお願い致します。

「会員の皆さまへ：直近の予定等」

●2月13(日) 午後1:30～午後3:30

【スプラウト倶楽部】 ⇒中止です。

●2月27日(日) 午後1:30～午後3:30

【家族交流会・懇談】 ⇒中止です。

(場所：群馬県こころの健康センター)



今後も直近での予定の変更の可能性があります。ホームページにて随時確認をお願いいたします。



(2022/2/19更新)

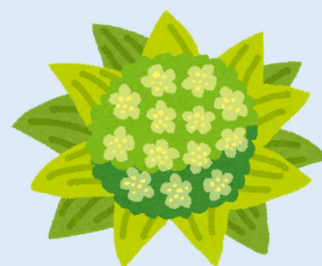
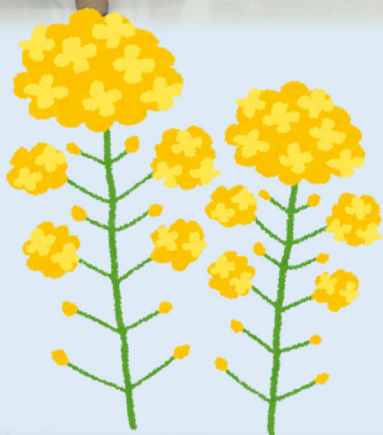
～第 12 回 ぐんま高次脳機能障害リハビリテーション講習会～

立春を迎えるこの時期に、コロナ感染第 6 波となり、まん延防止措置が延長となりました。

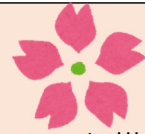
今年は 1 月に、第 12 回ぐんま高次脳機能障害リハビリテーション講習会が YouTube 配信で開催され、リモート形式の利点を実感しました。例えば、学生さんをはじめ他職種の方々、集合形式では参加が難しい遠方の方々からのお申込みがあり、YouTube の総再生回数は 500 回にのぼりました。

高次脳の理解を広めるには、リモートの活用は良い方法と思いますが、しかし一方で、「やっぱり対面で話したいよね！」という気持ちは拭えません。

今後は、対面とリモートのハイブリッド形式で、家族会から情報発信して行けたらと思っています。
(岡村)



～久しぶりに読んだ！「日々コウジ中」(柴本礼著 主婦の友社)～



この本は高次脳機能障害の夫と暮らす家族の日常が赤裸々にそしてちょっとユーモラスに描かれたコミックです。もう 10 年以上前に出版され、すでに読んだ方も多いと思いますが、私もノーサイドで紹介された時に読みました。

息子の受傷時期が「コウジさん」と同じ頃だったせいもあり、一気に読みました。でも感動とかなかった…。内容が当時無我夢中に毎日を過ごす自分そのもので、共感にしても、感動したり心を動かされたら、前に進めなくなりそうで、読み終わったらすぐに本を閉じて、本箱に納めたのを覚えていました。

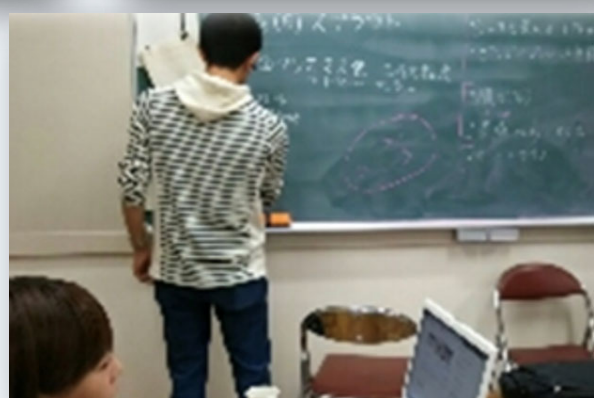
今日何の気なしに取り出して読むと、どのページも「そう！そう！」と納得するばかり！症状は違っても、私たち家族の経験そのものです。時々泣けて、時々笑って…。様々就活して採用決定した時、「長く暗いトンネルからようやく出た気分だった。やっぱり心の底から叫ぼう、ばんざーい！」ジャンプして太陽が笑っている絵は、当時の私の叫びそのものです。今、うちの息子は受傷して 18 年。家族みんなで、色々な人の力をかりて過ごす日々です。「日々コウジ中」が今では少し冷静に読めるようになりました。

「ああ、人生の活力みなぎる 40 代を障害に翻弄されることになるなんて…、(妻)」「相変わらず経済的には苦しく、いつも家中怒号が飛び交うけれど、コウジさんが毎日行ける場所があることは幸せ」と言っている。我が家も大変な事ばかりですが、息子の働ける場所があることや、ノーサイドに行けば仲間がいるということが幸せと思えるようになりました。今、ノーサイドでも話題にのぼる、「いつでも相談したり話ができる居場所づくり」を実現し、「日々コウジ中」のように人は互いに支えあって生きているが形になると良いなと思っています。

(武井)

～また みんなであつまりたいな 思い出アルバム スプラウト編～

思うように集まらない日々ですが、また集まれる日を願って。



～つかいみちを選べる赤い羽根共同募金～

今回は「つかいみちを選べる赤い羽根募金」において、たくさんの方々から温かいご支援をいただき、ありがとうございました。今年度も開始されています。

引き続き皆様からの温かい応援・ご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



つかいみちを選べる
赤い羽根共同募金



令和3年度
エントリー団体



NPO 法人
ノーサイド



～ホームページとブログ～

昨年度より、新型コロナウイルスの感染予防の影響で集まりを自粛することもあります。ノーサイドのHPやブログで活動状況を記載しています。

ご確認をお願いします。

HP→<https://www.npo-noside.com/>

ブログ→<http://npo-noside.jugem.jp/>

HPのQRコード



ブログのQRコード



NPO 法人ノーサイドの活動を応援してください

ノーサイドは賛助会員を常時募集しております。

賛助会費：年額¥2,000 です

賛助会員として会報にお名前を記載させていただきたいと思います。

下記口座にお振り込みいただく場合は、

1. 御芳名・御住所・お電話番号
2. 会報へのお名前の記載が不可の場合はその旨を電話またはe-mailにてお知らせください。

* ゆうちょ銀行記号 10400 番号 22364821

* 群馬銀行前橋支店 番号 1724052

名義 NPO法人ノーサイド

電話番号：080-3419-6233

メール：npo.noside@gmail.com



～編集後記～

群馬の平野部でも何日か雪が降ることがあり、冬の寒さを実感しました。3月には気温があがって来る日もあるようで、春の足音がそこまで来ていると思っています。

あたたなくなってくると草木が芽吹き、自然の生命力が実感できます。春の訪れが待ち遠しいです。



(須藤)